

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和3年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月))

施設名	秋川ふれあいセンター	指定管理者	社会福祉法人 あきる野市社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日から 令和6年3月31日まで	担当課	福祉総務課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	333	298	89.5%	
	延べ利用者数 (人)	31,000	10,938	35.3%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	—	—	%
		自主事業 (回)	—	—	%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	21,539,000	21,539,000	100.0%
		利用料金収入(売上) (円)	1,496,000	809,000	54.1%
		自主事業収入 (円)	—	—	—%
		その他の収入 (円)	84,000	57,027	67.9%
	収入計 (円) …①		23,119,000	22,405,027	96.9%
	支出	人件費 (円)	—	—	—%
		維持管理経費 (円)	23,119,000	22,405,027	96.9%
		自主事業関係経費 (円)	—	—	—%
		その他の支出 (円)	—	—	—%
	支出計 (円) …②		23,119,000	22,405,027	96.9%
	収支 (①-②) (円) …③		0	0	%
	諸経費 (本社運営費など) …④		—	—	%
総収支 (③-④) (円)		0	0	%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、4月1日以降、ふれあいホールの利用を中止していたが、4月19日から再開した。(ただし、会議室及び寿の間については、定員数の1/2を上限とする利用者数の制限あり。) しかし、4月25日から緊急事態宣言が発令されたことを受け、臨時休館(4/25～5/31)とした。その後、6月20日までは全館の利用時間を午後5時までとし、6月21日から9月30日までは、ふれあいホールは午後5時まで、会議室と寿の間は午後8時まで利用可能とし、10月1日から24日までは全館の利用を午後9時まで、10月25日以降は午後10時まで利用できるよう対応した。 緊急事態宣言の発令、延長、まん延防止等重点措置への移行等の状況において、利用を控える傾向があり、昨年度と同様に利用者数は少なかった。</p>	<p>【事業の実施状況について】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、活動回数を減らしながらも、グリーン(園芸)ボランティアにより葉牡丹の種まきやコキア、ゴーヤの苗植えなどを行うとともに、花壇や植込みの除草を行い、施設外観の美化を図った。 また、ふれあい広場に障害者施設の創作活動で作製した絵や作品の展示をすることで、来館者に障害者施設の活動を知ってもらう機会も提供した。 貸出施設の利用についても、適宜、ホームページに情報を掲載し、利用しやすい施設管理を進めた。 また、感染拡大防止の対応として、正面玄関等への消毒液の設置、施設利用時における消毒の徹底、利用人数等の制限、利用者名簿の提出などの対策を継続して講じた。</p>	<p>【収支状況について】 緊急事態宣言の発令等に伴って、臨時休館や利用人数、利用時間の制限を行ったことにより、利用件数が減少し、収入も減となったが、エアコン等の使用機会も少なくなり、光熱水費等の費用支出も減少した。 また、消防設備点検時において改善指摘された箇所の修繕、老朽化等に伴う照明器具や排水設備等の小破修繕もあったが、予算の範囲内で対応できた。</p>
--	---	--

所管課の評価（指摘事項）		
<p>【開館日数・利用者数について】 緊急事態宣言やまん延防止等重点措置といった未だ感染症の影響が多い中で、開館日数・利用者数がともに増加しています。感染症への対応を継続しながら取り組みを進めてください。</p>	<p>【事業の実施状況について】 情報発信や利用環境整備への取り組みを行えています。消毒の徹底等により感染症の対策を実施できています。今後も利用者目線の施設管理に努めて下さい。</p>	<p>【収支状況について】 コロナ禍以前と比較すると収入は減少していますが、昨年度と比較し徐々に収入が増加しています。電気使用料の節減等効率的な経費活用を行っています。</p>

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	1人 人員配置計画、実地、出勤簿	1人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	実施回数0回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	20% 人員配置計画	26.0% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善

個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>施設の経年劣化に伴う蛍光灯の安定器の交換修繕や、防火設備点検において改善指摘された防火扉等の修繕を速やかに実施した。また、台風などの雨量が多い際には、施設の雨漏りも顕在していたため、バケツ等を設置し、モップ等でもこまめに拭き取るとともに、カラーコーンで雨漏り箇所を区切るなど、来館者が濡れた床で滑らないよう対応した。そして、市と協議しながら、修理や改善等の対応を行い、施設利用者が快適・安全に利用ができるよう努めた。</p> <p>また、人員配置・人材育成等にかかるビル衛生管理講習会への参加については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、講習会の開催が2年連続で中止となってしまったが、ふれあいセンターの保守点検の際に、業者から提供された設備管理等に関する資料等を係内の職員間で確認し、情報共有するとともに管理に関する理解を深め、業務の向上に努めた。</p> <p>効果的・効率的な運営に関しては、利用者アンケートをご意見箱の設置により行っていたが、回収数が少ないことから、施設を利用する団体等に直接アンケート用紙を渡して、苦情や意見、要望をより多く回収できるように努めた。</p> <p>手指の消毒や施設の利用後の消毒作業などの新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に関しては、引き続き施設利用者に理解していただきながら取組を進めた。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>毎年の定期検査や利用者からの聞き取り等により、修繕・改修箇所の把握が的確に行えています。今後も利用者の安全や利便性向上に配慮した施設運営に努めてください。さらに、利用者アンケートの回収率が低いことから、あらかじめ選択方式にする等利用者に回答しやすい取り組みを実施してください。</p>